



登小だより

November号



登立小HP
文責 校長

秋の深まりと子供たち

十一月も終盤に入りました。校庭には次々と落ち葉が舞い降り、秋の深まりを感じます。のびっ子たちは、秋の深まりをいっぱいです。今朝は、登校するのびっ子の姿がありました。長いほうきを上手に使い、お友だちと協力しながら活動する姿に頼もしさを感じます。春から学校を明るく、賑やかにしてくれ、たくさんの花々たちが未来をつくる種を落としました。学校では命のバトンタッチにのびっ子たちが命のバトン秋の苗づくり、そして、花壇への移植にと精を出しています。時間をみつけ、ては、苗に水、肥料を添えながら成長を見守っている姿があります。のびっ子の豊かな心が届き、大きく生長して学校を色とりどりの花で賑やかにします。「命の輝き」です。



丹精込めて苗づくりをするのびっ子。早朝からは誰に言われるでもなく校庭の掃く頼もしい姿があります。

完成間近

く体育館改修工事

六月から改修工事が始まった体育館、工事也大詰めを迎えました。予定されていた工期が間もなく完了します。内部の壁面、フロアの研磨、LED照明の設置、フロアの洋式化、段差をなくすスロープの設置等、老朽化の改善とユニバーサルデザインからの改善がなされていきます。これまで、毎週の工程会議が開かれ、のびっ子にとりて学習と生活が充実するたための施設となるように、核となる施設と活動、防災への核となる施設を進め、検討を重ねながら改修工事と投じられた予算の多くの方々の努力で受け止めた、大切な使用、お披露目はいきなり「のびっ子まつり」になります。完成を待ちたいと思ふい



研磨で美くなるフロア

広いバリアフリートイレ

社会科見学旅行

4年生が社会科見学旅行に出かけました。社会科で学習した単元「まちづくり」についてのまとめとして行ったものです。熊本市の西部環境工場、山都町の通潤橋を見学し、健康なまちづくりと昔のまちづくりの二つの視点から学び直しを行いました。今回の見学旅行では、天満宮夏祭りに参加し、自分たちのまちづくり活動と重ね合わせて、ふるさとの発展のために、行動することの大切さを実感できた時間となりました。のびっ子の学びが広がっています。



子供視点のいじめ根絶の考え方

いじめに関わる調査報告に「子供たちからの提言」と題して、我々大人に求められる対応が示してありました。いじめをなくすために、「こうしてほし」というものを、納得しながらも、本当にできているかどうかを反省させられました。

教職員への提言(抜粋)

- ①校内で「だるまさんが転んだ」の機会をつくってほしい
- ②いいところをたくさんほめてほしい
- ③みんなが楽しめる行事をしてほしい
- ④児童生徒との会話を増やしてほしい
- ⑤児童生徒の様子をしっかり見てほしい
- ⑥何でも話せる関係、環境を作ってほしい
- ⑦「いじめはある？」と聞く時間を作ってほしい
- ⑧朝、昼、掃除の時間に音楽を流してほしい
- ⑨いじめと決めつける前に話を聞いてほしい
- ⑩学校行事をもっと増やしてほしい
- ⑪児童生徒の様子を見て、声をかけてほしい
- ⑫スクールカウンセラーについて知る授業をしてほしい

保護者への提言(抜粋)

- ①聞いてくれるのはうれしいけど、深掘りはやめてほしい
- ②安心できる家にしてほしい
- ③学校生活の話聞いてほしい
- ④自分から話しにくくて、親から話しかけてほしい
- ⑤家族で過ごす時間を増やしてほしい
- ⑥もっとほめてほしい(自信が持てる)
- ⑦悪い点数を怒るだけでなく、良い時はほめてほしい
- ⑧朝ごはん、勉強、ネットなどに目を向けてほしい
- ⑨何か変化があれば相談に乗ってほしい
- ⑩少しでも休んでほしい
- ⑪子供を信じて、私たちの考えを知ってほしい
- ⑫一人で食事をさせないでほしい

あとながき

喜びにあふれ、達成感に満ち、自分の力の可能性を心から感じた時の表情を「笑顔」と呼ぶのでしょうか。先日、クラブ活動を行いました。興味関心のある活動を子供たち一人一人が選び、友だちと一緒に時間を楽しく学習活動です。この時間にはどの子にも「笑顔」がありました。目的が明確で、目標に向かう行動に見通しが持っているからこそその姿だと感じます。この視点に立ち、本校では、のびっ子一人一人の学びを創る取組を進めています。「すすんで、自分で、自分たちで」という主体性をもとに進める学習活動です。学習への興味関心を高め、学習単元のゴールを示しながら、「いざ、自分は」「学びを、こんなふうに進めていこう」という意識を高めながら「学びのひとりだち」のある学習指導の実現を目指していきたいと思います。ご家庭におかれても本取組へのご理解とご支援をお願いいたします。



のびっ子の輝き

Noboritate.es
School life scene

昼休みに 縦割り班対抗リレー大会を行いました。のびっ子会のみなさんが、楽しい企画を考えてくれました。前回の玉入れに続き、全員で元気いっぱい運動場を駆け回りました。笑顔が輝いていましたよ。



秋の収穫～いもほり 1、2年生が初夏から育ててきたサツマイモが収穫の時を迎えました。お家の方々に協力いただきながら、一つ一つ丁寧に収穫しました。大きなサツマイモ、長いサツマイモ、小さくてかわいいサツマイモと、たくさん収穫できました。



「収穫の喜び」に胸が躍りました



「自然の恵み」に心から感謝します

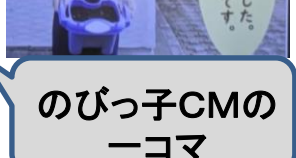
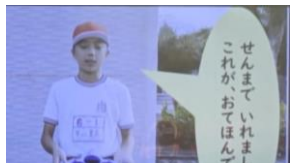
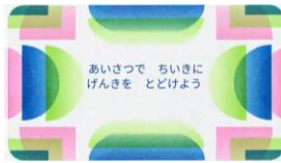
ようこそ、先輩 6年生が地域の方から学ぶ学習活動を行いました。校区で造船業を営んでいらっしゃる千原さんを講師に迎えて、職業の価値についてお話しいただきました。海の恩恵をうけながら、精一杯にお仕事をしていらっしゃる熱い思いが伝わってきました。ふるさとを思い、大切に作る心が大きく膨らんだ時間となりました。



福祉体験活動 4年生が福祉体験活動を行いました。社会福祉協議会のご協力でご実現した活動です。今年、認知症サポーターとなったこともあり、高齢者の方々への理解と思いやりを大きく膨らませながら学習活動を進めたのびっ子たちでした。関係者の皆様方も大変お世話になりました。



児童集会 各委員会から活動報告と呼びかけがありました。どの委員会も自分たちの活動についての動画を発表していました。繰り返し視聴し、みんなで学校生活を高めていきたいと思います。その後は、PKT（パワフルキッズタイム）を行いました。今回は「あなたとわたしはピットンコ」と題して、友だちと、すぐに仲良くなる力を高めるプログラムを行いました。みんな楽しく、元気いっぱいに活動しました。



のびっ子CMの一コマ



PKTで楽しく活動するのびっ子たち

郡市音楽会 5年生が郡市音楽会に出場しました。「夢の世界を」「ケセラセラ」の2曲を心を合わせて合唱しました。本番に向けて、時間を見つけては練習に励んできた子供たちでした。歌声、表情、すべてが100点満点でした。大きな舞台上緊張もあったことでしょう。でも、大きく成長できた体験だったと感じました。



命の授業 5、6年生が合同で保健学習に取り組みました。「救命」をテーマに心肺蘇生について学びました。北消防署の方々にご協力いただき、危機に際した時の行動を模倣行動として体験しました。あってはいけないことですが、なくてはならない行動です。人の生死に関わる場面を想定した究極の命の授業であったと感じました。

